

社会福祉学科			介護福祉 専攻			
科目名: 児童・家庭福祉論			担当教員 氏名: 清水 雄一			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	2年次	後期	専門科目	講義	選択	社会福祉士国家試験基礎受験資格(選択必修) 社会福祉士受験科目
実務経験を用いてどのよ テキストだけで理解が不十分な部分の説明として、対人的なものなど具体的実践の中での事例を取り上 うな授業を行っているか: げることにより、理解が促進される。						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
<ul style="list-style-type: none"> 児童・家庭福祉制度の発展過程について理解する。 児童の権利について理解する。 相談援助活動において必要となる法制度等について理解する。 					児童福祉 権利 相談	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 7	
A 知識・理解力	児童福祉分野における総合的な知識力を高めることができる。					
B 専門的技術	相談援助に必要な情報や技術を身につけることができる。					
C 論理的思考力	児童相談援助のプロセスを理解することで思考力を身につけることができる。					
D 問題解決力	事例を検討することで問題解決能力を高めることができる。					
G 倫理観	児童の権利擁護について考えることで自己の人格的成長を図ることができる。					
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 10 %	レポート: 45 %	発表: %	実技試験: %	その他: 45 %		
<p>特記事項: 学んでいこうとする「やる気」が、一番大切だと思います。素朴な質問を投げかけることは、問題意識があるからで、人それぞれいろんな考え方があり、正解・不正解と二者択一で決められないことも現実の場面では多いと思います。日頃の授業のなかで、質疑応答などの対話を通じて、「やる気」や「授業態度」での評価に重点を置きたい。また、読む力は必要不可欠で、テキスト読み合わせを毎回実施していく。(その他として)</p> <p>毎回、授業の終わりにミニレポートを提出していただき、自分の考えをまとめ、書くという習慣を身につける。(レポート)</p> <p>世の中の客観的で公平な選別基準が筆記試験であり、最後に、記憶する訓練にチャレンジする。(テスト)</p> <p>学生の皆さんは、勉強に多忙なことと思いますが、基本的には授業時間により学習を完結したいと思っておりますが、各回のテキスト読み合わせ範囲で、読み切れなかった部分を復習として読んでおいてほしい。(全体的に)</p>						
アクティブラーニング要素:						
<p>課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク</p>						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 毎回の終わりに、疑問点や勉強になったこと、面白いと感じたことなど所感をミニレポートにまとめて提出とする。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 毎回のミニレポートの点検として、次回授業の初めに全体に対してコメントや説明を実施						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容		学習に必要な時間(分)	
①オリエンテーション、子ども・家庭福祉の基本的な視点、考え方			【予習・復習】テキストを読む		30分	
②子ども家庭福祉とは何か 子どもと家庭の権利保障			【予習・復習】テキストを読む		30分	
③子ども家庭福祉とは何か 子ども家庭福祉の発展			【予習・復習】テキストを読む		30分	
④現代社会と子ども・家庭 子育て、子どもの成長、発達、子育て環境			【予習・復習】テキストを読む		30分	
⑤現代社会と子ども・家庭 子どもの育ち、子育てのニーズ			【予習・復習】テキストを読む		30分	
⑥子ども家庭福祉にかかわる法制度 子ども・子育て支援制度、法体系			【予習・復習】テキストを読む		30分	
⑦子ども家庭福祉にかかわる法制度 子ども家庭福祉の実施体制・財政			【予習・復習】テキストを読む		30分	
⑧子ども家庭福祉にかかわる法制度 子ども家庭福祉の専門職、権利擁護			【予習・復習】テキストを読む		30分	
⑨子ども家庭福祉にかかわる福祉・保健 子どもの貧困の防止、母子保健			【予習・復習】テキストを読む		30分	
⑩子ども家庭にかかわる福祉・保健 障害・難病のある子ども、健全育成			【予習・復習】テキストを読む		30分	
⑪子ども家庭にかかわる福祉・保健 保育・子育て支援、ひとり親家庭			【予習・復習】テキストを読む		30分	
⑫子ども家庭にかかわる福祉・保健 社会的養護、非行児童、情緒障害児童			【予習】テスト範囲を覚える		60分	
⑬子ども家庭にかかわる福祉・保健 児童虐待対策、女性福祉			【予習】テスト範囲を覚える		60分	
⑭子ども家庭福祉援助活動 相談援助活動、施設ケア、ネットワーク(地域)			【予習】テスト範囲を覚える		60分	
⑮まとめ と 振り返り			【予習】テスト範囲を覚える		60分	
使用テキスト: 新・社会福祉士養成講座15「児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度」第6版 網野武博、柏女霊峰、澁谷昌史他			<p>その他参考文献など: 自分なりに福祉施設等での実践経験を基にまとめたものを、レジメとして最初にお渡ししたいと思います。</p>			
<p>受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 学んだことでも、対人的な具体的実践の中では、どうしてよいか分からずに途方に暮れるということもある。将来、現場に出た際に、できるだけ不要な失敗を避け、より適切な取捨選択ができるよう手助けになればありがたい。</p> <p>とにかく、気軽に質問していただき、納得いくまで対話できたら嬉しい。</p>						